

プロジェクト発表会 エントリーシート

|        |                              |          |    |
|--------|------------------------------|----------|----|
| 単位クラブ名 | 北海道倶知安農業高等学校                 | エントリー分野  | Ⅲ類 |
| 代表者名   | 佐藤 唯花                        |          |    |
| 発表題目   | NIPPON IS ICHIBAN ～外国人に魅力発信～ |          |    |
| 活動期間   | 本年度発表内容の活動開始時期               | 平成29年 4月 |    |
|        | 前年度以前から活動している場合の活動開始時期       | 平成14年 4月 |    |
| 関係科目   | 課題研究・アグリデザイン・草花              |          |    |

下の①～③について、分野を選択した理由が明確になるように、あわせて1,000字程度でご記入ください。  
 (①～③合わせて40字×25行程度とし①～③の行数は変更してよい。1行当たりの字数は40字とする。)

|  |   |
|--|---|
| ①研究目的<br>研究の動機や目的を記入してください。  | 私たちが住む倶知安町は観光業が盛んで、年々外国からの観光客が増加し、今では外国人の登録者数が町民の1割という状況です。特に比羅夫地区では国際化が進み、外国にこのような景観や生活となり、日本らしさがありません。そこで、倶知安町を訪れる外国の方に日本文化や倶知安町の魅力を知ってもらいたいと考え、テーマを「NIPPON IS ICHIBAN ～外国人に魅力発信～」とし、「研究」「交流」「発信」の3本柱で活動を行いました。   |
| ②研究内容<br>特に重点的に取り込んだ内容について、具体的な研究方法や活動内容、外部との連携状況などを記入してください。<br>前年度から継続して活動している場合は、今年度の取り組み内容が明確になるように記入してください。 | 「研究」 地域農産物を活用した「和」の研究 15年前、倶知安町の規格外じゃがいもに付加価値をつけるためポテトペーストが誕生し、様々な商品が開発されましたが、今年度合同会社が休業となり、商品の販売が中止となりました。そこで今年度は、ポテトペーストを活用した新商品の開発に挑戦しました。和菓子の大福を選定し、機能性が高い独自のいも大福が完成。販売をすることもできました。<br>「交流」 「外国人」との「和」の交流 2013年、日本の伝統的な食文化が「和食」としてユネスコ無形文化遺産に登録されたことに注目し、倶知安を訪れる外国の方に和食を通じて日本文化や倶知安町の魅力を伝える交流を行いました。交流後のアンケート結果から、交流に満足し日本に愛着を持ってもらうことができました。<br>「発信」 「イベント」で「和」の情報発信 ①アグリビジネス創出フェアで、いも大福の試食やB9品種のじゃがいもを使ったポテトペースト、外国の方との交流活動をPRしました。多くの企業の方が興味を göster くれ、今後の活動に繋がりました。②農高のおみせの最終営業で、開発した機能性の高い独自のいも大福の試験販売を行いました。ポテトペーストの新商品として地域の方にPRすることができました。 |
| ③成果・課題<br>研究の成果や実績、今後の課題について記入してください。  | 1 ポテトペーストを使った新商品、いも大福の開発・販売に成功しました。今後、販売数を増やし倶知安町の新たな名産にしていきます。<br>2 外国の方に日本文化や倶知安町の魅力を伝える交流ができました。今後、たくさんの外国の方に参加してもらえるような交流の場を作ります。<br>3 地域だけでなく、企業の方にも私たちの活動を知ってもらうことができました。今後は、企業の方との連携を強め、商品化に向けた活動を進めます。  |



# 南北海道 実績発表大会

年間を通して行ってきた研究  
 や実践、その成果を発表する  
 大会

(様式道一ブ1)

日本学校農業クラブ北海道連盟

プロジェクト発表会 エントリーシート

|        |                              |         |    |
|--------|------------------------------|---------|----|
| 単位クラブ名 | 北海道倶知安農業高等学校                 | エントリー分野 | Ⅲ類 |
| 代表者名   | 佐藤 唯花                        |         |    |
| 発表題目   | NIPPON IS ICHIBAN ～外国人に魅力発信～ |         |    |
| 活動期間   | 本年度発表内容の活動開始時期               | 平成29年   | 4月 |
|        | 前年度以前から活動している場合の活動開始時期       | 平成14年   | 4月 |
| 関係科目   | 課題研究・アグリデザイン・草花              |         |    |

下の①～③について、分野を選択した理由が明確になるように、あわせて1,000字程度でご記入ください。  
(①～③合わせて40字×25行程度とし①～③の行数は変更してよい。1行当たりの字数は40字とする。)

|                                 |   |
|---------------------------------|---|
| ①研究目的<br>研究の動機や目的<br>を記入してください。 | 私たちが住む倶知安町は観光業が盛んで、年々外国からの観光客が増加し、今では外国人の登録者数が町民の1割という状況です。特に比羅夫地区では国際化が進み、外国にいるような景観や生活となり、日本らしさがありません。そこで、 <u>倶知安町を訪れる外国の方に日本文化や倶知安町の魅力を知ってもらいたいと考え、テーマを「NIPPON IS ICHIBAN ～外国人に魅力発信～」とし、「研究」「交流」「発信」の3本柱で活動を行いました。</u> |
|---------------------------------|---|

# 外国人との交流活動

## 日本文化交流



# グローバル化を意識した活動

東日本大震災追悼レモニー

幼稚園児との食育交流

ヒラフでのインバウンド活動



生徒のモチベーションの高揚



# 目指すべき英語教育の在り方

倶知安町小中高連携事業 イングリッシュキャンプ



年間  
計画

活かす

深める

広げ  
る

成果・課題

## 今年度の成果・課題



外国の方や子どもたちと交流し日本文化を伝えられた

## 育てた野菜でランチ考案

倶知安農高  
カフェ初開催

生徒(左)がパスタなどのランチセットを提供する生

【倶知安】倶知安農高の生徒たちが同校の農場で取れた野菜などを使った創作軽食を提供するカフェを初めて開き、多くの利用客でにぎわった。

同校は長年、農産物を販売する「農高のおみせ」を開催してきたが、「生徒たちが作った農産物を自ら調理、提供し、反応を得ることが新たな学習になる」(宮本恭子教諭)と始めた。

カフェは旧加工室で7月27日に開催され、ランチセットを500円で提供。内容はミニトマトやミズナなどの季節のサラダ、お米のポターージュ、スッキーニとトマトのパスタで生徒たちが考案した。

この日は2年生10人で調理や接客をこなした。木村愛梨さん(17)は「おいしかったと言ってもらえた。お客の笑顔が見られて楽しいです」と話していた。次のカフェは10日正午から午後2時まで開かれる。(平田博治)

平成30年8月8日(水)  
北海道新聞



グローバル人材育成教育学会  
第4回北海道支部大会

@北海道情報大学

平成30年8月4日(土)

もう食べました?

甘いものをちょっとだけ!  
って時にちょうどイイかと  
女学生スタッフに大好評

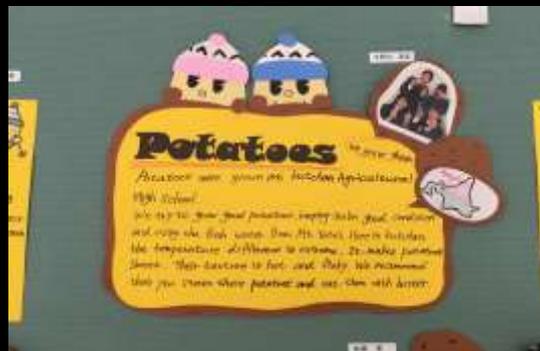
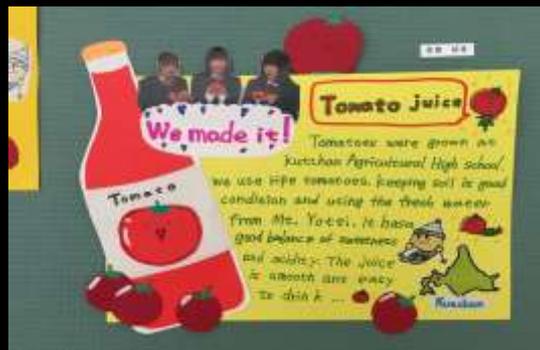


今日は生徒気分で...

農作物ポップ製作体験



# 食彩フェアポップ製作



# Tomato juice

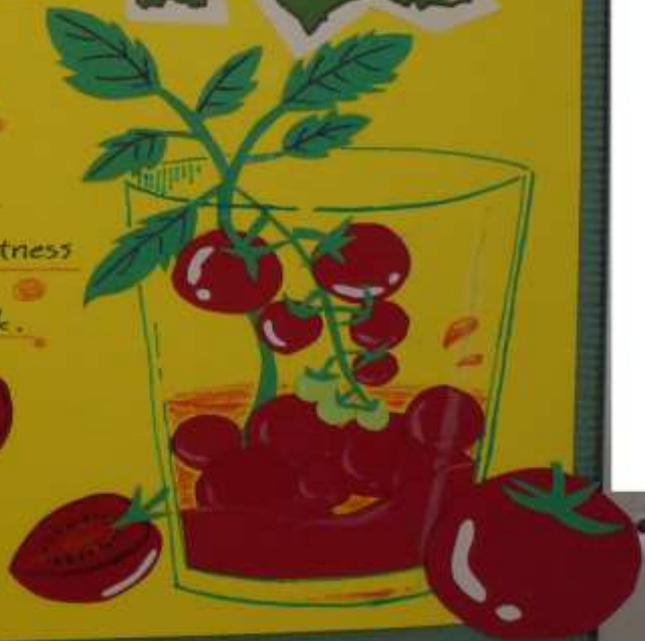
Tomatoes were grown at Kutchan Agricultural high school.

We use ripe tomatoes for this juice.

We try to grow good tomatoes, keeping soil in good condition and using the fresh water from Mt. Yotei. It has a good balance of sweetness and acidity. The juice is smooth and easy to drink.



We made it!





We made it!

# Tomato juice



Tomatoes were grown at  
 Kutchan Agricultural High school.  
 We use ripe tomatoes. Keeping soil is good  
 condition and using the fresh water  
 from Mt. Yotei. It has a  
 good balance of sweetness  
 and acidity. The juice  
 is smooth and easy  
 to drink ...



Kutchan



# Potatoes



We grew them!



Potatoes were grown at Kutchan Agricultural high school.

We try to grow good potatoes, keeping soil in good condition and using the fresh water from Mt. Yotei.

Here in Kutchan, the temperature difference is extreme. It makes potatoes sweet. Their texture is hot and flaky.

We recommend that you steam these potatoes and eat them with butter.

Jaga  
Butter



Kutchan



# Potatoes

Potatoes were grown at Kutchan Agricultural High School.

We try to grow good potatoes, keeping soil in good condition and using the fresh water from Mt. Yotei. Here in Kutchan, the temperature difference is extreme. It makes potatoes sweet. Their texture is hot and flaky.

We recommend that you steam these potatoes and eat them with butter. We grew them!



Kutchan!!



# 食彩フェア アリオ札幌



食彩フェアポップコンテスト

最優秀賞 トマトジュース部門

3年 山本 梨生

あなたは平成29年度食彩フェアポップコンテストにおいて持ち前の美的センスを存分に発揮し、素晴らしいポップを作成しました。その栄誉を称えここに賞します。

平成二十九年十月二日

北海道倶知安農業高等学校

校長 伊與部 明



04 01



04 02

04 02

**Kutchan Agricultural High School**

04 03

**Kutchan Agricultural High School Shop**

**Opening June 8th**

04 04

**Menu**

**Meat**

**Vegetables**

04 05

04 05

04 06

04 06

04 07

04 07

04 08

04 08



04 09

**Kutchan Agricultural High School**

**Grand Opening**

04 10

04 10

04 11

**Kutchan Agricultural High School Shop Grand Opening!**

04 12

04 13

04 13

04 14

**Kutchan Agricultural High School**

**Shop Grand Opening**

04 15

本日はありがとうございました

